

政策 06 活力あふれるまちづくり

施策 03 農業の振興

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
大都市近郊の立地という特性を活かした農業が振興しています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	農地の利用集積面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
		【農業支援室】	50.4	52.0	51.5	66.0
評価	(状況) 農地中間管理事業の活用により畑の集積面積が増加したが、全体で0.5ha減少した。 (原因) 稲葉町の大規模転用の影響により、面積が減少した。					☔️ (低下)
						目標達成度 (---)

指標	地域特産品の出荷量 (t)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
		【農業支援室】	11.2	10.2	9.9	20
評価	(状況) 出荷量は、0.3t減少した。 (原因) 新規就農者の出荷数は増加したが、既存農業者の出荷数が年々減少傾向であり、全体としては減少してしまった。					☔️ (低下)
						目標達成度 (---)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 農地の保全

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	農業振興地域における農地面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【農業支援室】	107	105.5	101.9	92	(横ばい)
評価	(状況) 大規模転用があったものの、農振地域における農地面積は101.9haを維持した。(3.6ha)					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(達成)

基本事業01 農地の保全

指標	農地保全が必要と思う市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【農業支援室】	76.2	-	77.5	80	(向上)
評価	(状況) 令和元年度と比較すると2ポイント低くなっている。					対前年度
	(原因) 田んぼが減ってきたり、新型コロナウイルス感染症の影響でイベントが中止になったりした結果、農地に触れる機会が減少したことが原因と考えられる。					(低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業01 農地の保全

指標	耕作放棄地の面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【農業支援室】	3.4	2.5	2.6	2.3	(向上)
評価	(状況) 農地利用最適化のため、農地パトロールを実施し、農地中間管理事業の活用等により解消を図ったが、前年度より0.1ha増加した。					対前年度
						(低下)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 農業基盤の充実

指標	認定農業者数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【農業支援室】	4	4	4	4	(横ばい)
評価	(状況) 認定農業者数の変更はなかったが、認定農業者の高齢化や後継ぎがない等の課題は引き続きある。しかしながら、令和元年度に2名、令和2年度に1名の認定新規就農者が参入していることから、将来的に認定農業者として定着できるよう今後も支援を続けていく。					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(達成)

基本事業02 農業基盤の充実

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	用水路の改修率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【農業支援室】	18.9	19.2	21.2	35	
評価	(状況) 用水路改修を順次進めているが、目標値までは達成できていない。 (原因) 目標値も考慮しながら長期的な計画は策定し、目標値に向かって改修を進めているが、他の工事との兼ね合いもあり、改修率の伸びは小さい。					対 前年度
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 都市型農業の推進

指標	地域特産品の数（品）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【農業支援室】	2	2	2	3	
評価	(状況)ヤーコン、ネギなど新たな特産品としてPRし始めている。					対 前年度
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 都市型農業の推進

指標	消費者の特産品の認知度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【農業支援室】	77	-	-	80	(比較不可)
評価	R3は楽農まつりやその他の催し物が開催されなかったため、アンケート未実施につき数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 都市型農業の推進

指標	地産地消を心掛けている人の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【農業支援室】	62	-	-	70	(比較不可)
評価	R3は楽農まつりやその他の催し物が開催されなかったため、アンケート未実施につき数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 都市型農業の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	農業体験をしたことがある市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【農業支援室】	26.3	-	18.2	35
評価	(状況) 令和元年度の結果よりも8.1ポイント減少している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響で講座等が中止となった影響 が大きいものと考えられる。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度			
						(---)